指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表　【 令和7年度分 】

施設名	生活支援ハウス	施設所管課	高齢者福祉課
指定管理者	社会福祉法人やまゆり	指定管理期間	令和5年04月01日 から 令和10年03月31日 まで

1．総合評価

市	【優れていると評価した点】 経費削減や施設維持管理に特に力を入れて取り組んでおり、良好な管理を実施している。また、利用者や地域住民に対して誠実な対応をして交流を深め、施設の評価を高めている。
	【改善すべき点】 施設老朽化が進んでおり、利用者へ良好なサービスを維持・向上させるためにも、今後とも注視していく必要がある。
指定管理者	【優れていると評価した点】 利用者の満足度をアップさせることによる利用者数の増
	【改善すべき点】 事務処理の遅滞をなくす

2．施設利用について

総括	地域のイベントへの参加、中学生・高校生等の実習・職場体験の受入等を行っており、地域に密着した施設になるよう努力している点が評価できる。

⑴ 収支状況の推移（自主事業を含む）

（単位：千円）

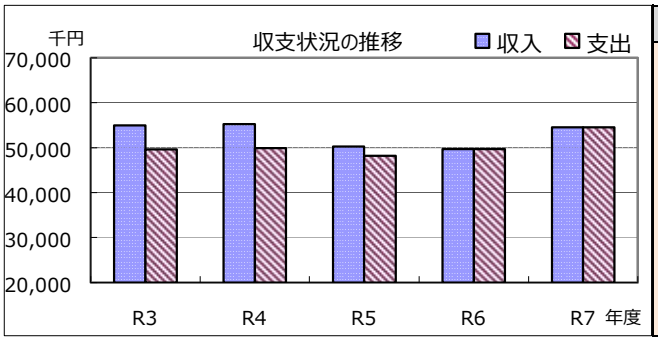
	項目	R3	R4	R5	R6	R7
施設の収支	収入	54,899	55,262	50,248	49,741	54,473
	うち指定管理料	13,323	14,061	13,690	13,918	13,904
	うち利用料	41,543	40,985	36,553	35,220	40,076
	その他	33	216	5	603	493
	支出	49,613	49,880	48,199	49,741	54,473
	差引	5,286	5,382	2,049	0	0

＜上記以外の市の収入、支出＞

（単位：千円）

	項目	R3	R4	R5	R6	R7
市の収支	収入（使用料）	169	169	169	169	169
	支出	136	6,459	1,135	299	915
	うち修繕費	127	12	1,051	286	902

※大規模修繕を除く

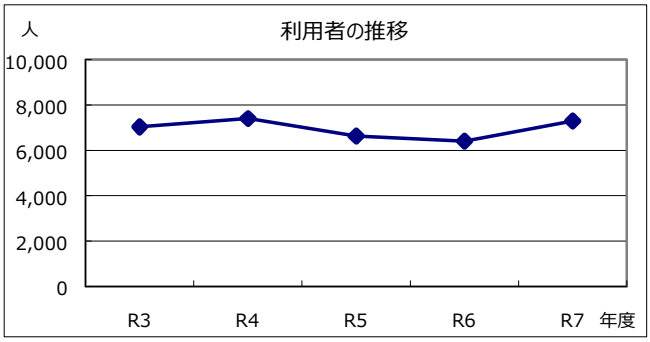


収入増・コスト削減に関する取組
・施設の環境整備や簡易な修繕、点検など可能な限り職員（有資格者）で対応し、外部委託経費を抑え、コスト削減に努めた。

⑵ 利用者の推移

（単位：人）

利用者	R3	R4	R5	R6	R7
	7,038	7,406	6,634	6,407	7,286



利用者の増に向けた取組・利用の動向
・通所部門の増加については、利用者の満足度を上げることで通う人が増えた。 ・居住部門については、元々の２人部屋をコロナ以降１人で利用しており、利用者増をすることができない。このため、部屋に仕切りを設け、２部屋分の個室化へ改修することが望ましい。

⑶ 利用者アンケート

アンケートの実施状況
利用者に配布し回収

回答数	職員の対応・マナー・説明、施設管理・サービス				主な意見（問題点）・対応（効果）
30 件	①非常に良い	28	件	93.3 %	とても良いが多いが、丁寧すぎて話しにくいとの意見もあった。状況を見ながら臨機応変に対応していく
	②良い	1	件	3.3 %	
	③ふつう	0	件	0.0 %	
	④悪い	1	件	3.3 %	
	⑤非常に悪い	0	件	0.0 %	

⑷ 住民サービス向上の取組・事例

地域イベント等に積極的に参加するとともに、学校、児童クラブ、民生委員との交流を積極的に実施している。また、認知症学習会に毎年講師を派遣しており、地域福祉の推進に積極的に寄与している。

３．自主事業について

総括	地域イベント等に積極的に参加したり、地域ボランティアと連携して清掃活動等をしている。また、認知症関係の学習会や救急法講習会等へ講師を派遣するなど、地域の理解を深める努力をしている。
実施状況	感染症蔓延防止のため、不特定多数との交流などは行わなかった。

４．施設の維持管理・安全対策について

故障など現場で発見したことは総務課へ報告し、修繕などを行う。
法人本部の衛生委員の職場巡視なども取り入れ、安全対策意識の向上、事故などを未然に防ぐ活動を行う

５．職員（従業員等）の接遇・研修について

身体拘束、虐待防止などの研修の実施、ミーティングを通しての接遇の研修実施